



令和4年3月11日

令和3年度 部活動便り

富山県立しらとり支援学校 特別活動部

本校の部活動は生徒の自主的なグループ活動として実施しており、各活動を通じて個性の伸長を図ることを目的としています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため部活動ができない期間もありましたが、各自がそれぞれの部活動で力を発揮するとともに、仲間とともに活動する喜びや楽しさを共有しました。また、礼儀やマナー、協調性を学ぶ貴重な時間でもありました。活動を通して得た充実感や自信は、他の場面でもプラスの力になるでしょう。今年度の各部活動の取組について紹介します。

<サッカー部>

中学部3名、高等部5名の計8名で、グラウンドを元気よく走り回って活動しました。ボールに触れる機会を多く取り入れながら練習し、力強く蹴ったり、狙ってパスやシュートをしたりすることができるようになりました。



<エアロビクス部>



トランポリンの上で、教員の動きを見ながらストレッチやダンスをしました。YOASOBIの「夜に駆ける」では、リズムに合わせて手足を動かしたり、ジャンプをしたりして楽しく元気に踊りました。だんだんと動きが大きくなり、自信をもって動けるようになりました。

<和太鼓部>

マイケルジャクソンの曲では、曲想に合わせた8種類のリズムパターンをたたき分けました。その他「和太鼓メドレー」や「ビューティフルサンデー」「365歩のマーチ」「東京音頭メドレー」など、いろいろな曲にチャレンジしました。



<日本舞踊部>



踊ることが大好きな4人は、「ちいさい秋みつけた」や、LiSAの「紅蓮華」、なにわ男子の「初心 LOVE」に合わせて、扇子さばきも美しく踊ることができました。浴衣を着ての所作にも気を配り、優雅に踊ることを楽しみました。

<軽スポーツ部>



中学部と高等部に分かれて活動しました。音楽に合わせてウォーキングしたり、体操や踏台昇降運動、風船バドミントンなどの活動を行ったりしました。一人一人の力に応じて体を動かし、元気に活動しました。また、準備・片付けもみんなで協力して行いました。

<卓球部>

初めてラケットを持った生徒も練習を積み重ねることで、ラケットに球を当てられるようになり、少しずつラリーが続けられるようになりました。スマッシュが打てるようになったり、たくさんラリーが続いたり、楽しみながら活動することができました。



<美術部>



好きな人物や心象風景など、それぞれ思い思いに描いて個性的な作品を制作しました。また「しげちゃん☆おはなしラジオ」の図画コンクールに出品したり、学習参観で展示したりと、学校内外の多くの人に作品を見てもらいました。

<陸上部>

グラウンドや校内のマラソンコースで、早く走るためのフォームの練習をしたり、ゆっくり長く走るためにペース走やインターバル走などの練習をしました。部長を中心にみんなで「マラソンの練習をしたい」などのアイデアを出して楽しく活動しました。



<パソコン部>



タイピングソフトやペイントソフトを使ったり、好きなアニメやキャラクターについてインターネットで調べたりしました。また、パソコンだけでなくiPadも使って、動画視聴アプリで動画を見て楽しみました。

<写真部>

タブレット端末のカメラアプリケーションの使い方を覚え、校内で実際に撮影しました。また、各自撮影した写真を部員同士で見るだけでなく、全国特別支援学校文化祭の写真部門や古里地区文化祭に出品して、校外でも多くの人に見てもらいました。

